

## 平成23年の木材生産量の動きと㈱オロチの状況

(㈱オロチの動きこの一年(株主総会資料より))

### 営業状況

大手ハウスメーカーの部材テストをクリアし、安定的な供給がはかられた。  
大型物件として、春日部市の公共施設(低層部は鉄骨造で上層部の木造部分に使用)  
24時間操業体制をとり、売上高は前年比2倍以上の6億9千万円、

### 製品生産

生産量(大板ベース) 14,708立米(前年対比67%増)  
出荷量 11,221立米(前年対比64%増)  
販売金額 595,999千円(対前年比91%増)

### 原木購入

日南町森林組合経由 19,153立米(対前年比16%増)  
国有林経由 4,705立米

### 品質

ヒノキ構造材JAS取得 平成22年10月12日

### 新商品開発

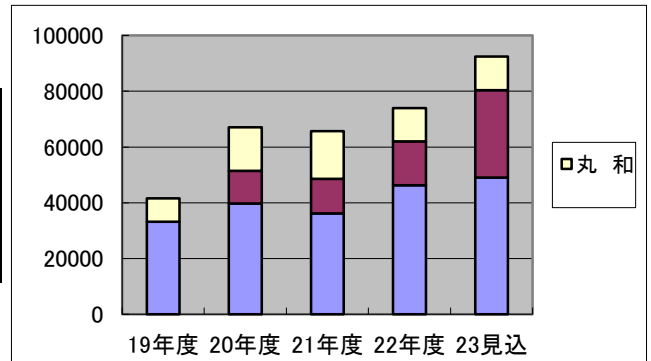
「接着剤混入処理防腐防蟻構造用LVL」  
「LVL農業用ハウス」  
FSC COC認証(生産物流通認証) 平成23年11月17日取得

### 集荷実績

単位:m3

年度	米子木材市場	(株)オロチ	山陰丸和林業	合計
19年度	33,175	0	8,383	41,558
20年度	39,745	11,699	15,597	67,041
21年度	36,184	12,426	17,064	65,674
22年度	46,304	15,672	11,968	73,944
23見込	49,061	31,334	12,000	92,395

(国有林材は除く)



## 国の森林政策の状況

「森林整備加速化・林業再生事業」を称し、「緑の産業再生プロジェクト」

現行計画(2007年~2012年)

### 政策目標

- ①2007年~2012年の6年間で330万haの間伐推進
- ②間伐材の徹底した活用による林業・木材産業の再生

### 対策の内容

都道府県に基金を造成し、定額助成方式による間伐材のフル活用、地域木材・木質バイオマスの利用を地域で一体的に進める

### 次期計画への対応

「復興木材安定供給等対策」(「森林整備加速化・林業再生基金」の27年度まで延長)

10月3日、林野庁長官名、平成23年度三次補正により基金延長が決定された。

事業規模の拡大：現行計画の額を上回る額が計上された(国費ベース 1,399百万円)

平成21年度第1次補正予算で各都道府県に造成した森林整備加速化・林業再生基金を延長して、地域の課題解決に向けた次の取組を支援。

- ①地域協議会の運営、調査等
- ②復興木材確保に資する間伐の実施
- ③効率的な木材生産に必要な林内路網の整備
- ④森林境界の明確化
- ⑤被災地域の復興に必要な原木増産のための林業機械の整備
- ⑥間伐材原木等の流通コスト支援
- ⑦木材加工流通施設の体制整備
- ⑧バイオマス関連施設の体制整備



本事業で実施した木質バイオマス集積場